



第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集において、共通問題を使用して学力検査を実施する全ての高校で「マークシート方式」による学力検査を実施します。

ここでは、「マークシート方式」の問題の特徴やマーク欄の塗り方の注意事項などについて紹介します。

### マークシート方式の問題の特徴

Q：マークシート方式による学力検査では、どのように解答するのですか。

A：マークシート方式による学力検査のうち、記号を選択する問題では、「ア、イ、ウ、エ」等の記号を書くのではなく、記号のマーク欄を塗って解答します。記述式の問題では、解答欄に解答を記述することになります。

Q：マークシート方式を実施しない高校はありますか。

A：次の①のとおり、第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集において、マークシート方式ではない学力検査問題で入試を行う高校があります。また、障害のある受検者に対する受検上の配慮など、受検上の配慮を申請した場合にも、申請の内容によって、②のとおり、マークシート方式による学力検査を実施しない場合があります。マークシート方式ではない学力検査問題では、③のとおり、選択した記号や解答などを解答欄に記述することになります。

#### < ① マークシート方式ではない学力検査問題で入試を行う高校 >

	マークシート方式により 実施しない教科	備考
全日制自校作成校 <sup>(※1)</sup>	国語、数学、英語	社会、理科はマークシート方式
国際高校 <sup>(※1)</sup>	英語	英語以外はマークシート方式
定時制自校作成校 <sup>(※2)</sup>	自校で作成する教科 <sup>(※2)</sup>	

※1 学力検査問題を自校で作成する高校については、55ページのQ&Aを参照してください。

※2 定時制自校作成校及び自校で作成する教科の詳細については、11月上旬に発行予定の「令和7年度東京都立高等学校募集案内」で確認してください。

#### < ② 受検上の配慮を申請した場合 >

障害のある受検者に対する受検上の配慮や、事故や病気等による学力検査等実施上の配慮を申請した場合、配慮の内容によってマークシート方式ではないことがあります。

#### < ③ マークシート方式ではない場合の解答方法 >

マークシート方式の場合の解答方法		マークシート方式ではない場合の解答方法	
4	[問1]	ア	イ
	[問2]	①	* 解答欄は裏面にあります。
		②	い
			③
			④
			⑤
			⑥
			⑦
			⑧
			⑨
			5

## マーク欄の塗り方

Q：マーク欄を塗るときに使う筆記用具は何がよいですか。また、どのように塗ればよいですか。

A：筆記用具やマーク欄の塗り方については、次の点に注意しましょう。

### 筆記用具について

筆記用具は、鉛筆が適しています。シャープペンシルも使用できますが、極細芯のシャープペンシルを使用すると、消しゴムで消したときに書いた跡が残る場合があるので、避けた方がよいでしょう。

シャープペンシルを使用する場合には、芯の太さが0.5mm以上のものにしましょう。

### 筆記用具の芯の濃さについて

固い芯の筆記用具の場合、塗りつぶしが薄くなったり、消したときに書いた跡が残ったりすることがあります。HB又はBの濃さの筆記用具を使用するとよいでしょう。

### マーク欄の塗り方について

決められた枠内を次の「良い例」に従って丁寧に塗りつぶしましょう。多少、はみ出しても大丈夫ですが、「悪い例」のような場合は、読み取りエラーが起こる可能性があるため注意しましょう。

#### 良い例



#### 悪い例

- 線しか書いておらず、塗りつぶしていない。
- 塗りつぶし箇所が小さい。
- はみ出している。
- 輪郭をなぞって、塗りつぶしていない。
- レ点を記入して、塗りつぶしていない。
- 塗りつぶしが薄い。



## 気を付けよう！

# マークミス 事例集

マーク欄を塗るときに、不注意などから塗り間違えてしまうことがあります。そういった塗り間違いの中でも、特に間違いやすいものについて、受験番号欄を例に紹介します。受験番号欄や解答欄のマーク欄を塗るときには、これらの事例に注意するとともに、慌てず丁寧に塗るようにしましょう。また、マーク欄を塗り間違えたときは、消しゴムで丁寧に消してから正しいマーク欄を塗るようにしましょう。

### 事例1 マーク漏れ

受 検 番 号						
1	3	5	9	2	7	0
①	①	①	①	①	①	●
●	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	●	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	●	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

7桁のマーク欄のうち塗りされていないマーク欄がある。

### 事例2 複数マーク

受 検 番 号						
1	3	5	9	2	7	0
①	①	①	①	①	①	●
●	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	●	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	●	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

同一の桁のマーク欄を複数塗っている。

### 事例3 桁間違い

受 検 番 号						
1	3	5	9	2	7	0
①	①	①	①	①	①	●
●	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	●	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

別の桁のマーク欄を誤って塗っている。

### 事例4 0と1の間違い

受 検 番 号						
1	3	5	9	2	7	0
●	①	①	①	①	①	●
①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

一番上のマーク欄が「1」と勘違いして、「0」のマーク欄を塗っている。

東京都教育委員会のホームページには、令和6年度入試問題を掲載していますので、マーク欄の塗り方を練習する際などに活用してください(東京都教育委員会のホームページのURLは、この冊子の裏表紙を確認してください)。